

議事要旨

- 1 名 称：第11回北九州市外郭団体評価会議
- 2 開催日時：令和元年10月30日（水） 14時00分～16時00分
- 3 開催場所：北九州市役所本庁舎3階 特別会議室B
- 4 出席者：明石座長、加藤氏、菊池氏、福地氏、及び外郭団体所管課
- 5 議 題：「平成30年度外郭団体のミッション遂行評価票（取組結果）について」

○…構成員コメント ●…外郭団体所管課コメント

(1) 公益財団法人 北九州市環境整備協会

- 平成30年度に赤字の要因となった、検査部門の営業活動を強化し、早期の黒字転換を図りたい。
- 検査部門については、人材強化による固定費の増加を売上が上回るよう、成果を出して取り組んでいただきたい。

(2) ひびき灘開発 株式会社

- 不動産業界や金融機関と連携し、保有分譲地の売却に注力していきたい。
- 新たな埋立地を確保するなど、会社の将来を見越した事業展開を図ってほしい。

(3) 北九州エアターミナル 株式会社

- 北九州空港のさらなる貨物拠点化に向けて、旅客便・貨物便の既存路線の活用に取り組みたい。
- 北九州市の貨物の拠点化については、陸海とも連携しながら空港運営に取り組んで欲しい。

(4) 株式会社 北九州輸入促進センター

- 非常に高い入居率に対して、収入が減少傾向にある。利益の減少がトレンドとならないよう原因分析を行い、対策を立ててほしい。
- 将来的に必要な投資や撤去のライフサイクルコストを見据えて、資金確保に努めてほしい。

(5) 皿倉登山鉄道 株式会社

- 会社の将来を見据えて外部からの経営者を招聘し、更なる観光振興を図るなど、今後の方向性を定めてほしい。
- 全国的に鉄道事業者は、本来事業ではなくその周辺事業で儲けるしかない状況にある。このような中で、設備の維持修繕計画に併せて、今後の事業計画を策定するなど、中期でのビジョンを示すことが大切。
- 年間を通じたイベントを企画するなど、皿倉山のPRに一層努めてほしい。また、昨今の国際情勢の変化に対応するため、海外の観光客の取り込みだけでなく、国内の需要にも力を入れてもらいたい。

(6) 公益財団法人 北九州産業学術推進機構

- 情報通信分野とモノづくり分野は、今後ますます関連性が高くなっていくため、上手く連携して地域企業の支援にあたってほしい。
- 産業人材の育成も、目標を定めながら取り組んでいきたい。